

# 最新のサイバー犯罪の脅威に対抗！ 今必要とされるサイバーセキュリティとは？

サイバー攻撃の手口は日々巧妙化し、侵入を完全に防御するのは困難になっています。侵入された後に攻撃者が行う攻撃プロセス（サイバーキルチェーン）を早期に発見すること、サイバーキルチェーンの途中で攻撃に気づき、被害発生（情報漏えいなど）までに対策を実施することが重要になっています。当セミナーでは、これらの課題を解決する「Cybereason EDRサービス」と「運用サービス」の組み合わせについてご紹介いたします。必要とする前提知識はございません。お気軽にお申し込みください。

■ 開催日時 : 2018年7月19日(木) 15:00～17:00 (14:45～受付開始)

■ 定員 : 15名(※) ※ お申込多数の場合は、抽選でのご案内とさせていただきます。予めご了承ください。

■ 参加費 : 無料

■ 会場 : FUJITSU SECURITY INITIATIVE CENTER  
東京都港区虎ノ門2-10-1  
虎ノ門ツインビルディング 東棟18階  
【最寄りの駅】  
◆ 虎ノ門駅3番出口より徒歩6分  
◆ 溜池山王駅13番出口より徒歩7分  
◆ 神谷町駅4a出口より徒歩8分

■ 主催 : 富士通株式会社

■ 共催 : サイバーリーズン・ジャパン株式会社



## セミナー概要

	15:00～15:05	ご挨拶
第1部	15:05～16:05	<p>敵より優位に立つエンドポイント・セキュリティ対策「Cybereason EDR」のご紹介 サイバーセキュリティ経営ガイドライン2.0の改定でも強調されたとおり、侵入された後の攻撃の検知、対応、復旧が求められています。 本セッションでは、製品デモを交えて、「Cybereason EDR」の機能概要、優位性などをお伝えします。</p> <p style="text-align: right;">サイバーリーズン・ジャパン株式会社 エバンジェリスト 増田 幸美</p>
休憩 (10分)		
第2部	16:15～16:45	<p>お客様の運用課題を解決するグローバルマネージドセキュリティサービス 本セッションでは、「Cybereason EDR」が検知したアラートの分析や感染端末の特定、不審なプロセスの停止処理、推奨対策の提示などを富士通のセキュリティエンジニアがどのように行うか、実例を交えながらご紹介いたします。</p> <p style="text-align: right;">富士通株式会社</p>
	16:45～17:00	質疑応答、他

お申込みはこちらから！

<https://seminar.jp.fujitsu.com/public/seminar/view/7211>

セミナーに関するお問い合わせ先：富士通株式会社 セキュリティは富士通 推進事務局

E-mail: [contact-securus@cs.jp.fujitsu.com](mailto:contact-securus@cs.jp.fujitsu.com)

shaping tomorrow with you

社会とお客様の豊かな未来のために

www.fujitsu.com

 cybereason